

学習サポート

Support 1 国家試験を意識したカリキュラム

最終目標は国家試験合格のため、実務者研修の学習でも、合格を意識したカリキュラムになっています。テキスト・問題演習・添削課題をしっかりと解くことにより、合格に必要な基本項目の知識が身につきます。

Support 2 オリジナル教材で効率的に学習

自宅学習ではオリジナル問題を用いて、問題演習を繰り返すことで知識の定着と国家試験合格のための基本知識を身につけることができます。

Support 3 スクーリングは9日間

「通信課題(自宅学習)」と「スクーリング(対面授業)」を組み合わせた実務者研修は、週1回・9日間のスクーリングで修了できます。働きながらも両立できるカリキュラムになっています。

介護福祉士実務者研修Q&A

Q. 初めて介護の勉強をしますが、受講はできますか？

A. 初めて介護の勉強をする方でも受講可能です。しっかりと基礎知識と技術が身につくように親切丁寧に指導します。経験豊富な講師が指導するので、安心して受講してください。

Q. 受講料以外に費用はかかりますか？

A. 実務者研修の受講料には教材費などの受講に必要なものはすべて含まれていますのでご安心ください。

Q. 働きながらも受講することはできますか？

A. 働きながらも学習ができるようにスクーリングは週1回9日間の通学で、無理なく受講できるように工夫されたカリキュラムになっています。

外国人受講生でも安心サポート！

当社は、介護分野の特定技能外国人を支援している登録支援機関です。(19登-001156) 日頃から定期的に介護の日本語を教えていますので、しっかりとサポートすることが可能です。

保有資格別カリキュラムおよび受講期間

実務者研修のカリキュラムおよび受講期間・学習科目は、保有資格により異なります。受講に必要な学習科目および期間をご確認ください。

保有資格別学習科目一覧

	科目	ホームヘルパー 2級	介護職員 初任者研修	無資格の方
自宅学習	人間の尊厳と自立			●
	社会の理解Ⅰ			●
	社会の理解Ⅱ	●	●	●
	介護の基本Ⅰ			●
	介護の基本Ⅱ		●	●
	コミュニケーション技術	●	●	●
	生活支援技術Ⅰ			●
	生活支援技術Ⅱ			●
	介護過程Ⅰ			●
	介護過程Ⅱ	●	●	●
	こころとからだのしくみⅠ			●
	こころとからだのしくみⅡ	●	●	●
	発達と老化の理解Ⅰ	●	●	●
	発達と老化の理解Ⅱ	●	●	●
認知症の理解Ⅰ	●		●	
認知症の理解Ⅱ	●	●	●	
障害の理解Ⅰ	●		●	
障害の理解Ⅱ	●	●	●	
スクーリング	介護過程Ⅲ	●	●	●
	医療的ケア	●	●	●
	スクーリング日数	9日間	9日間	9日間
受講期間		4ヶ月または6ヶ月	4ヶ月または6ヶ月	6ヶ月

※●印が学習科目となります。



株式会社西日本トップサービス

介護研修事業部 (実務者研修コード 33027)

〒700-0945 岡山市南区新保1315-4

TEL 086-805-1488

FAX 086-805-1499

令和2年度第3次補正 事業再構築補助金により作成

当社は、
特定技能外国人を
支援する
登録支援機関です。
19登-001156

介護福祉士 実務者研修

外国人の方の受講も柔軟に対応

介護福祉士を目指される方

実務者研修から国家試験対策まで

万全にサポートします。



株式会社西日本トップサービス

介護研修事業部

学習方法

通信課題 (自宅学習) スクーリング (通学による対面授業)

実務者研修は「通信課題」+「スクーリング」を組み合わせた学習方法で学びます。
通信課題では、テキスト・問題演習・添削課題を解くことにより、国家試験に必要な基本項目の知識を身につけます。
スクーリングでは、本格的な設備で実技演習を行い、技術をしっかりと身につけます。

受講の流れ

受講期間 6ヶ月または4ヶ月 (4ヶ月は有資格者限定になります。)

Step 1 教材到着

教材が到着したら学習スタート

Step 2 通信課題 (自宅学習)

ご自身にあった課題提出方法を選べます。
課題を提出する際は「Webテスト」または「郵送提出」のどちらかの方法でご提出ください。

平均学習期間
約3ヶ月

Step 3 スクーリング (対面授業)

しっかりと技術が身につくまで、親切丁寧に指導します。
演習では介助する側と利用者側の両方を体験し、利用者側の気持ちを理解した介護技術の習得を行います。

通学日数
9日間

学習修了

介護福祉士国家試験の受験資格取得

※受験には3年以上の実務経験が必要です。

通信課題 (自宅学習) 平均学習期間 約3ヶ月

スタンダードテキストで効率的に学習!

通信課題(自宅学習)は介護福祉士国家試験の合格を意識したカリキュラムになっています。
テキスト・問題演習・添削課題による学習を通じ、介護福祉士国家試験の合格に必要な基本項目の知識が身につきます。



Support 質問対応

分からないことはメールや電話で質問ができますので、
自宅学習での悩みや疑問点の解消もしっかりサポートします。

課題の提出 2つの方式から選べます。

ご自身にあった課題提出方法が選べます。
課題提出時に「Webテスト」または「郵送提出」のどちらかの方法でご提出ください。

Webテスト方式

インターネットと接続できる環境であれば、パソコンやスマートフォン、タブレットで添削課題を解答することができます。場所や時間を選ばずに学習ができ、解答したその場で採点結果が確認できるため、効率よく学習することができます。

Step 1 教材到着

※登録証に受講者コードとパスワードの記載があります。

Step 2 テキストと問題演習で学習開始

Step 3 添削課題で実力チェック

パソコンやスマホから問題を解答、その場で採点できます。

郵送提出方式

パソコンなどが苦手な方におすすめです。
同封されている解答用紙(マークシート)を各回ごとに郵送にて提出してください。
提出いただいた課題は、採点結果に解答解説集を同封して返却します。

Step 1 教材到着

Step 2 テキストと問題演習で学習開始

Step 3 添削課題で実力チェック

同封されている解答用紙に記入の上、
郵送してください。

スクーリング (対面授業) 通学日数 9日間

教室での演習(スクーリング)は9日間です。
スクーリングは、充実した施設を使い、介護過程Ⅲと医療的ケアを学びます。
演習では介助する側と利用者側の両方を体験し、利用者側の気持ちを理解した介護技術の習得を行います。

1日目 介護過程Ⅲ



ICF 介護過程の展開①
アセスメントシートから
介護計画まで

2日目 介護過程Ⅲ



ICF 介護過程の展開②
事例に合わせた実技展開

3日目 介護過程Ⅲ



老人保健施設で生活する
利用者への生活支援

4日目 介護過程Ⅲ



都会に住む一人暮らしの
高齢者の生活支援

5日目 介護過程Ⅲ



事例演習
実技展開

6日目 介護過程Ⅲ



在宅で終末期を迎える高齢者と
家族の支援 事例演習

7日目 介護過程Ⅲ



事例に合わせた実技展開
修了試験(筆記)

8日目 医療的ケア



喀痰吸引

9日目 医療的ケア



経管栄養
心肺蘇生

学習修了

介護福祉士国家試験
受験資格取得

(但し、3年以上の実務経験が必要)